

**イ 効果的な財政運営（イ）徹底した事務事業の精査・効率化**

<b>30</b>	相模原市土地開発公社保有土地の縮減				所管局・区	企画財政局		
					所管課	土地利用調整課		
現状と課題	相模原市土地開発公社は、これまで市に代わって公共施設等の用に供するための土地を先行取得してきたが、将来の解散を目指して、同公社が保有する土地の計画的な買戻しを推進していく必要がある。							
取組の概要	土地開発公社が市に代わって先行取得した土地の計画的な買戻しを進める。							
見込まれる効果	土地開発公社は金融機関からの借入金で土地を購入しているため、計画的に買戻すことにより、借入金額の縮減が図られるとともに、将来の解散に向け、着実な進捗につながる。							
取組内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度			
	・土地開発公社保有土地の買戻し		継続実施		継続実施			
達成目標	土地開発公社保有土地の帳簿価額を縮減する。							
指標	土地開発公社の保有土地の年度末帳簿価額	基礎値	約87億円	H27年度	目標値	30億円	H31年度	

<b>31</b>	市債発行の抑制				所管局・区	企画財政局		
					所管課	財務課		
現状と課題	真に必要な施策を着実に推進しつつ将来世代に過度な負担を強いることがないよう、引き続き市債発行の抑制により、財政の健全化を図る必要がある。							
取組の概要	市債（臨時財政対策債を除く。）の発行額に係る目標値を設定することで市債の発行抑制を図る。							
見込まれる効果	将来世代に過度な負担を残さず、また、弾力的で持続的な財政運営につながる。							
取組内容	平成29年度		平成30年度		平成31年度			
	・市債（一般会計）発行の抑制		継続実施		継続実施			
達成目標	市債の発行を抑制することにより、将来世代に過度な負担を残さず、健全な財政運営を維持する。							
指標	市債発行額（一般会計）	基礎値	336億円（見込）	H26～H28年度	目標値	300億円以内	H29～H31年度	